



NO.223

全日音研会報

音楽教育

令和4年1月発行

<http://www.jsme.net/>

全日本音楽教育研究会
事務局長 小松 康裕

持続可能な音楽教育研究大会の開催を見据えて

新しい年が始まりました。昨年1月号の冒頭にこんな一節を書かせていただきました。『寒い季節での感染第三波は予想されたものの、年明けに再び緊急事態宣言が発出される事態となりました。先が見通せないまま新しい年の学校教育活動が始まっています』。1年後も同じ文章がそのまま当てはまろうとは…今年も驚く速さで第6波感染者数が拡大し「まん延防止等重点措置」の適用が全国に広がっています。

人類の進歩はウイルス感染症と共にあったとか。その事は理解できても、今の状況に直面して「今年こそ全力で歌える音楽活動を！」と祈る思いで新年を迎えた全国の先生方を思うと何とも気がめいります。

令和3年度は、全国大会として開催の東北音研八戸・三戸大会（誌上発表※）をはじめ全7地区で実施可能な開催形態や規模を模索しながら研究大会が開催されました。オンライン開催、誌上発表、地域限定の授業公開など様々な開催方法で課題を克服しつつの開催でしたが、令和2年度の〈全国の音楽教育研究大会一斉中止〉を受けて、これ以上音楽教育の実践研究の歩みを止めない！という強い思いで大会開催を進められた各大会実行委員会の皆様にご心より敬意を表したいと存じます。

そして既に令和4年度の各地区音研大会（全国大会を含む）の開催が決まっています。2年間の経験を踏まえて事前研究や開催計画の段階からの感染状況への対応や対策を各開催県で検討されていることと存じます。

音楽活動に取り組む子どもたちの姿を共有し、その学びをより高めようとする教師の研究協議で各自の授業改善を目指す、という音楽教育研究大会の開催意義に立ち返って開催方法を見直さなくてはならない時代を迎えていると考えております。

直面する音楽教育の課題解決に向けた継続的な授業研究、完璧な授業実践の発表から課題解決に向けた問題提起としての授業公開への変革、実行委員の勤務校の仕事との両立負担を軽減する大会運営の在り方、今後、イベント開催に常態化が予想される感染症対策を踏まえて、昨秋の地区音研でのオンライン開催等の経験や成果を共有して効率的な開催方法の探求、などが考えられると思います。

全日音研本部でも、令和4年度全国大会山口大会開催前日の全国理事会での提案を目指して、大学部会の開催内容も含めた〈持続可能な全国大会開催基本方針(案)〉の策定協議を12月の定例部会長・事務局長会議から始めました。

これまで、本部各支部長先生宛にお送りしていた「会報」を、昨年ご協力いただいた〈各支部内の学校へのメール添付配信〉等を再度お願いして、可能な範囲で会員の皆様にもご覧いただき、全日音研事業へのご理解を広めたいと考えております。

今秋の全国大会、そして各地区音研大会で音楽教育関係者が再会できることを夢見て今年の音楽教育の一步を踏み出しましょう。皆様の健康をお祈り申し上げます。

※全国大会八戸・三戸大会大会誌はご注文いただいた皆様に3月末発送を予定しております。

全日本音楽教育研究会の各部会事務局長の皆さんをご紹介します

日頃、各部会支部の支部長・事務局長先生とメール、電話等で連絡やお願いをしておられる事務局長と本部事務局の皆さんです。顔を覚えていただくために写真入りで自己紹介を含めたご挨拶を掲載致します。



全日音研小学校部会事務局長
大田区立調布大塚小学校長 玉野 麻衣

各都道府県、政令指定都市等支部長及び事務局長の皆様には、姿をお見せできないまま、お願いごとばかりをメールで送り付けて早2年が経とうとしています。事務局長の仕事は、やってみないと分からないことと、やってみても分からないことに分類できます。分からないなりに、それでも先に進んでいるのは、各支部・常任理事の皆様のおかげと感謝しつつ、せっかくの全国組織を生かし切れていない残念さも若干もち合わせているところなので、少しずつ工夫を積んでいきたいと思えます。

研究大会や講演会のオンライン開催が増えたおかげで、参加する機会も学べる内容もぐんと広がりました。学習用タブレットやオンラインによる可能性の広がりなど、大きく変わるチャンスをつまえられるかは現場の私たちにかかっていると思えます。「ピンチはチャンス」と所属教職員にはいつも伝えていますが、子供たちの柔軟性を見習って、この状況をポジティブに捉え、これまでにない創意工夫と発想の転換を大切に、次につなげていきたいと思えます。



全日音研中学校部会事務局長
葛飾区立葛美中学校長 佐藤 隆弘

全日音研中学校部会事務局長をしております佐藤と申します。

私と全日音研との関わりは平成12年から始まります。当時、中学校時代からお世話になっておりました恩師が全日音研中学校部会の役員をされており、手伝ってくれと言われ関わることとなりました。その年の全国大会は大阪大会だったと思えます。その年から広報部→庶務担当→事務局と所属し、3年前より事務局長を仰せつかっております。

中学校部会の活動は、大きく3点になります。1つ目は、6月に行われる全国理事会です。各支部長先生にご参集いただき、活動予定等の審議、実践報告、研修講演会等を行っております。2つ目は、全国大会における開催地実行委員会との連携と中学校部会総会の開催です。6月に行われた全国理事会での審議事項をご承認いただく会です。3つ目は、全国中学校音楽教育要覧、調査研究報告書等の作成、配布です。全国の支部に配布し、ご活用いただいております。

コロナ禍ではありますが、全国中学校音楽教育の充実発展を目指し、今後も積極的に活動していく所存です。



全日音研高等学校部会事務局長
東京都立三田高等学校 主任教諭 井上 雅文

高等学校部会事務局長を務めております井上雅文と申します。
私が勤めております東京都立三田高等学校は、港区にあり高層ビルの際間から東京タワーが間近に見える場所に位置しております。都心の学校ならではの、校舎は小さく校庭は狭いのですが、音楽講堂と呼ばれる音楽室はとても広いため、この状況下においても、生徒たちと芸術歌曲や合唱曲を気兼ねすることなく歌いながら学習を深めています。

さて全日音研におきましては、特に本部事務局の先生や高等学校部会の先輩方に支えていただきながら、事務局長2年目も後半を迎えました。前事務局長から引き継いだ当初から、急激にオンライン会議やデータ送信などの新たな業務が増えて参りましたが、可能な方法を探りながら携わらせていただいております。今後も会の発展のために全国の皆様からご意見等をいただけましたら幸いに存じます。
来年度の全国大会山口大会では、皆様にぜひお目にかかれますよう心よりお祈り申し上げます。



全日音研大学部会事務局長
玉川大学教授 小佐野 圭

新しい年の教育活動が始まっています。全日音研関係者や会員の皆様にとって今年が素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、2020年度から2021年度まで、教育の世界もコロナの話題で終始しました。私は2019年度から大学の学部長として任務を遂行しました。まさに2020年はコロナ禍であっても「芸術の灯火を消してはならない」という強い決意で臨み、大学の芸術活動は大きな方向転換をしました。演劇・音楽等の対面による公演活動が不可能になり、新しい様式によるLive配信とアーカイブ配信を実施しました。緊急事態宣言が発令された頃、ベルリンフィルのヴァイオリニストのA氏からすぐ奥様とのDUOの映像が配信されてきました。もう、新しいスタイルで音楽活動がされてきたわけですから、驚きです。学内ではあるプロジェクトを立ち上げました。マスクで表情がわかりにくい時だからこそということで、その名も“笑顔でプロジェクト”です。同じ学部・学科の先生たちのみならず、普段、お付き合いのない支援セクションの方々とのネットの繋がり（学部・学科横断型）もありました。他の支援セクションとの交流がYouTubeで配信されたのです。教育は教育部門とそれを支える支援部門なしには達成できないことをあらためて、痛感しました。

昨年、11月15日から20日までの期間に、全日音研大学部会主催で研究発表動画配信を行いました。6組の発表者の皆さんが、コロナ禍における音楽教育をどのように行ったかその新しい試み等を多様な角度から発表していただきました。

配信にあたり大学部会加盟大学を通して大学部会会員の確認及びメールアドレスの調査を行い、把握できた会員の皆様に動画閲覧方法をメールでお知らせ致しました。

多くの会員の皆様が動画視聴して下さっていたら幸いです。配信用のサーバを活用させていただいた武蔵野音楽大学には心より感謝申し上げます。

With コロナ社会での芸術活動活動・教育活動の在り方が課題となります。全国の皆さんと一緒に考えて実践していきたいと思えます。



全日本音楽教育研究会
本部事務局 長坂 麻由

全日音研本部事務局におります長坂麻由と申します。

「わが国音楽教育の向上発展に寄与すること」との本会目的に向けた全日音研諸事業に関する事務を行うのが私の仕事です。武蔵野音楽大学卒業と同時に大学総務部職員として採用され、学内に事務局を置く全日音研事務局に派遣配属となりました。

以後、3名の事務局長のもとで本会の会計処理、各支部役員名簿作成や発送作業、全国大会主催者としての事務作業、小・中・高・大学の各校種部会との連携など、多岐に渡る事務に粉骨砕身？携わって参りました。何時もお電話やメールで連絡や願いをさせていただいておりますが、今回初めて写真も公開せよ！との小松事務局長の命令一下、このご挨拶と相成りました。

様々な意味で変わりつつある音楽教育の環境変化のなか、全国大会の開催でも小・中・高・大の縦軸の組織に加え、47都道府県各支部の横軸の全国組織をもつ本会の特性を生かして、円滑かつ充実した活動に向けて、少しでもお役に立てましたら幸いです。ご希望などございましたらメールを頂ければと存じます。

本部勤務が中心で、各地区音研大会などで各支部に伺う機会は少ないのですが、来年度山口大会では是非先生方にお目にかかれることを、今から楽しみにしております。

油断できない状況が続きますが、皆様ご健康をお祈り申し上げます。これからも何卒宜しくお願い致します。

全日音研のご紹介 その1

順次この会報でご紹介して参ります。

- 何時できた組織ですか**：昭和44年に全国音楽教育連合会を全日本音楽教育研究会と改名発足し、同一目的・会則をもつ研究組織として活動を始めました。
- どんな組織ですか**：法人・社団・財団組織ではなく「任意の研究団体」で、会長は武蔵野音楽大学福井直敬(なおたか)理事長です。
小学校・中学校・高等学校・大学・特別支援教育の4部会をもち、それぞれの部会長が本会副会長を務めています。
- 全国組織なのはなぜ**：本部、小中高各部会がそれぞれ全国に支部をもっており、大学部会は全国の大学から入会希望教員を個人会員としています。
- 会員資格は…**：会則では「全国の国立、公立、私立の小・中・高・大学及び幼児教育・特別支援に関する音楽教育に携わる者」となっています。
- 主な活動は何ですか**：毎年度、全国大会を開催しています。平成30年度までは開催道府県を全日音研本部が開催依頼して決めていましたが、令和元年度からは、全国の各地区音研大会を輪番で全国大会として開催する〈輪番開催〉としました。10年に一度東京で開催しています。

令和3年度（第27期前期）全日本音楽教育研究会 理事名簿

令和3年6月の本部常任理事会に於いて、会則第8条の4項が改正され、本会の「理事」から「各部会理事」が廃止され「理事は各支部長をもってこれに当てる」と改正致しました。

下記の令和3年度(第27期前期)の本部各支部長先生が「理事」となりました。本改正は令和4年度全国大会山口大会前日の全国理事会で「承認」していただくこととなります。この全国理事会に出席いただくのは令和4年度(第27期後期)の理事(支部長)となります。

北海道	藤本尚人	札幌市立星置中学校校長	札幌市手稲区星置3条5丁目13-1	011-686-3711
青森県	種市八重子	八戸市立白山台小学校校長	八戸市東白山台二丁目31-1	0178-27-9200
岩手県	福土幸雄	矢巾町立矢巾中学校校長	紫波郡矢巾町大字白沢第5地割220	019-697-3164
宮城県	吉田知彦	仙台市立上杉山中学校校長	仙台市青葉区上杉6丁目7-1	022-234-1241
秋田県	高橋浩一	秋田市立外旭川小学校校長	秋田市外旭川字梶ノ目262-2	018-868-3200
山形県	大沼清司	山形市立第九小学校校長	山形市馬見ヶ崎2丁目5番1号	023-681-3600
福島県	大内伸一	福島市立下川崎小学校校長	福島市松川町沼袋字戸ノ内832-3	024-567-3176
茨城県	久保田直人	水戸市立吉沢小学校校長	水戸市吉沢町169-1	029-247-8113
栃木県	小松崎倫子	宇都宮市立河内中学校校長	宇都宮市中岡本町3743	028-673-3772
群馬県	反町恭子	前橋市立永明小学校校長	前橋市上大島町655	027-261-0409
埼玉県	小熊利明	川越市立川越第一中学校校長	川越市小仙波町5-6	049-222-1204
千葉県	根本愛子	千葉市立幕張西小学校校長	千葉市美浜区幕張西2-8-1	043-271-1935
東京都	角康宏	葛飾区立青戸中学校校長	葛飾区青戸5-10-1	03-3601-8327
神奈川県	高山俊哉	横浜市立茅ヶ崎中学校校長	横浜市都筑区茅ヶ崎南1-10-1	045-941-0601
新潟県	近藤隆司	上越市立柿崎小学校校長	上越市柿崎区柿崎601-1	025-536-3126
富山県	丸山明子	富山市立新保小学校校長	富山市任海888-2	076-429-1786
石川県	今井直人	白山市立美川小学校校長	白山市美川和波町229番地	076-278-2063
福井県	片山幹子	越前市武生第六中学校校長	越前市四郎丸町16-1	0778-22-1462
山梨県	新海淳	甲斐市立竜王西小学校校長	甲斐市玉川75	055-279-0481
長野県	内川雅信	安曇野市立豊科北中学校校長	安曇野市豊科5558	0263-72-2265
岐阜県	平田誠	高山市立北小学校校長	高山市桐生町2丁目21	0577-32-0545
静岡県	渡辺英一郎	駿東郡清水町立南中学校校長	駿東郡清水町徳倉2222-4	055-932-3030
愛知県	川上季予子	名古屋市立高田小学校校長	名古屋市瑞穂区宝田町4-1	052-881-0271
三重県	世古基子	鈴鹿市立井田川小学校校長	鈴鹿市和泉町814	0593-78-8972
滋賀県	松並純子	甲賀市立伴谷東小学校校長	甲賀市水口町山774	0748-65-1060
京都府	福本浩介	舞鶴市立加佐中学校校長	舞鶴市字岡田由里20	0773-83-0004
大阪府	津田毅	大阪市立大和田小学校校長	大阪市西淀川区大和田4-3-24	06-6472-0121
兵庫県	中條浩樹	姫路市立朝日中学校校長	姫路市網干区坂出1-1	079-273-5533
奈良県	奈加晃典	十津川村立十津川中学校校長	吉野郡十津川村小原460	0746-62-0201
和歌山県	岩本浩志	和歌山市立加太小学校校長	和歌山市加太1210	073-459-0049
鳥取県	安次里絵	米子市立美保中学校校長	米子市大篠津町3657-1	0859-28-6122
島根県	布野浩志	出雲市立斐川西中学校校長	出雲市斐川町直江4083	0853-72-0136
岡山県	海野達也	岡山市立福田中学校校長	岡山市南区山田544-3	086-282-0370
広島県	澄川利之	広島県立西条農業高等学校校長	東広島市鏡山三丁目16-1	082-423-2921
山口県	松田和寛	山口市立大殿中学校校長	山口市古熊1-4-1	0839-22-0688
徳島県	美馬大作	四国大学准教授	徳島市応神町古川字戒子野123-1	088-665-1300
香川県	白井隆	高松市立太田中学校校長	高松市太田下町1800番地	087-866-1370
愛媛県	松本祐子	東温市立東谷小学校校長	東温市則之内甲334	089-960-6711
高知県	川添貴生	仁淀川町立池川小学校校長	吾川郡仁淀川町土居甲927	0889-34-3025
福岡県	池田いくみ	福岡市立筑紫丘中学校校長	福岡市南区筑紫丘2-28-1	092-541-4831
佐賀県	副島和久	太良町立多良小学校校長	藤津郡太良町大字多良1268	0954-67-0044
長崎県	立本祐輔	長崎市立西北小学校校長	長崎市西北町13-1	095-844-4004
熊本県	倉田齊	苓北町立苓北中学校校長	天草郡苓北町志岐294-4	0969-35-0035
大分県	望月美貴	竹田市立白丹小学校校長	竹田市久住町大字白丹4707	0974-76-1151
宮崎県	橋口康明	宮崎市立生目台中学校校長	宮崎市生目台東4丁目1-1	0985-54-6000
鹿児島県	日吉武	鹿児島大学教授	鹿児島市郡元1-20-6	099-285-7111
沖縄県	長嶺加恵美	嘉手納町立嘉手納中学校校長	嘉手納町字嘉手納312	098-956-2263

令和4年度各地区音研大会開催情報

令和4年1月現在の開催情報です。今後の国内状況等で変更があった場合は全日音研ホームページの「ブロック大会」に変更内容を掲載致します。

11月1・2日(火・水)

令和4年度全日本音楽教育研究会全国大会山口大会（総合大会）

第53回中国・四国音楽教育研究大会山口大会

会場：KDDI 維新ホール 他

大会主題：楽しむっちゃ！音楽 ～響きあおう 感動のきずなで～

問い合わせ：山口県立岩国総合支援学校 教頭 古川市郎

11月9日(水)

令和4年度 第70回東北音楽教育研究大会岩手大会

第60回岩手県音楽教育研究大会 紫波地区大会

会場：田園ホール他

大会主題：心に音楽のよろこびを ～音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育む「指導と評価の一体化」の実現～

問い合わせ：紫波町立赤沢小学校 副校長 正木啓一

11月11日(金)

令和4年度 第64回関東甲信越音楽教育研究会茨城大会（水戸大会）

※現在ここまでの情報です

11月11日(金)

令和4年度 第64回近畿音楽教育研究大会滋賀大会

会場：あいこうか市民ホール 他（甲賀市、湖南市）

大会主題：つながり かさなり ひろがる音楽の学びを求めて

問い合わせ：栗東市立治田西小学校 校長 奥村真美

11月11日(金)

令和4年度 第63回九州音楽教育研究大会宮崎大会

* 11/11(金)に対面開催(公開授業・記念講演)。録画した公開授業を11月下旬にオンデマンド配信。研究協議・指導講評は12月上旬にオンライン配信。以上予定。

大会主題：つながる 深まる 広がる そして拓ける未来 ～感性を育む音楽の学びを通して～

問い合わせ：都城市立庄内中学校 教諭 楠田一枝

11月18日(金)

令和4年度 第64回北海道音楽教育研究大会十勝・帯広大会

会場：帯広市民文化ホール他

大会主題：音楽と豊かに関わる力を育み、学びのつながり・広がりを実感できる音楽教育の創造 ～音楽で つながる心 つなげる学び 広がる世界～

問い合わせ：広尾町立豊似小学校 校長 長谷川 充

